























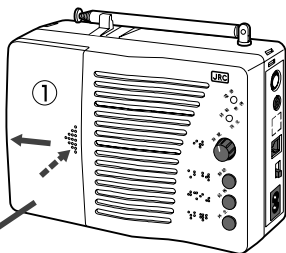
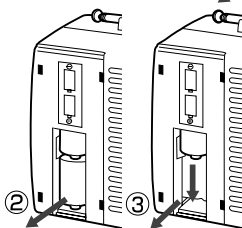
# 乾電池の交換のしかた

## 安全に交換していただくために

- 緊急時の持ち出しのしかたの要領で本体を取り付けプレートから外した後、安定した場所で行なってください。
- 電源スイッチを「切」にしてから行なってください。

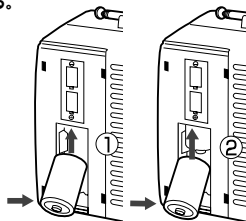
## 乾電池を取り出す

- ① 本体の電池ぶたを開く  
の部分を押しながら左にスライドさせる。
- ② 1つ目の乾電池を指で引き上げながら取り出す。
- ③ 残った乾電池を指で押さえながら下へ引き出し、取り出す。



## 乾電池を入れる

- ① 乾電池の極性(+), (-)を確かめて、乾電池を押しながら奥へ滑らせ挿入する。
- ② 2つ目の乾電池で1つ目を押しながら挿入する。  
(△注意)指を挟まないように注意してください。
- ③ 電池ぶたを閉める。
- ④ 取り外したコードを接続し、アンテナを元の方角に向け、電源スイッチを「入」にする。



## 乾電池の交換時期について

- 定期交換 1年に1回程度
- 電源/着信ランプが赤点滅した場合(一時的にお知らせ音が鳴ります)

## 乾電池の交換時のお願い

- 単1、単2、単3形アルカリ乾電池いずれかの同種類2本を同時に交換してください。  
(マンガン乾電池でも動作しますが、動作時間が短くなります。)
- 使い切った乾電池はすぐに取り出してください。そのままにしておくと液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池の+、-を確かめて入れてください。
- 数ヶ月に一度は電池の状態(サビ、液漏れ)を確認してください。

## お手入れのしかた

### 安全のために

- 電源スイッチを切ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

### お手入れの方法

- 乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、化学雑巾等は使用しないでください。

### 長時間使用しない時

- 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、乾電池を取り出してください。

## 故障とお考えになる前に

修理を依頼される前に、もう一度次のことを確認したのち、それでもなお異常がある場合には、販売店にご相談ください。

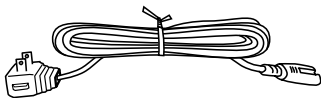
こんなときは	ここをお確かめください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源スイッチが「入」になっていますか？</li><li>●電源プラグまたはAC入力プラグが外れていませんか？(AC動作時)</li><li>●新しい乾電池が入っていますか？(乾電池動作時)</li></ul>
放送が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>●外部アンテナ端子にアンテナコネクターが確実に接続されていますか？(外部アンテナ使用時)</li><li>●本機を移動していませんか？(電波が弱い場所に本機を置いていませんか？)</li><li>●電源は入っていますか？(電源／着信ランプが緑点灯または緑点滅していますか？)</li><li>●音量つまみを左に回しすぎていませんか？</li></ul>
音量つまみを左に回しきっても音が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>●本機は誤って音量つまみを左に回しきっても通報を聞きのがさないように、微小音量が出ますので、異常ではありません。</li></ul>

## 定 格

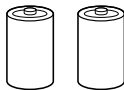
- 電 源 AC100V (50Hz/60Hz)  
アルカリ乾電池 2本 (単1形または単2形または単3形)
- 消費電力 AC100V 約5W(定格出力時)、約2W(待ち受け時)
- 受信周波数 60MHz帯の内の1波
- 使用温度 0℃~+40℃
- スピーカー 最大出力500mW (AC100V入力時) インピーダンス 8Ω
- 寸 法 約220(幅)×150(高)×75(奥行)mm (突起物を除く)
- 質 量 約1kg (乾電池、電源コードを除く)

### 付属品

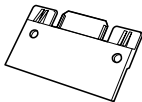
電源コード(1個)



単2アルカリ乾電池(2本)



取り付けプレート(1個)



木ネジ(2本)



取扱説明書(1冊)

